

山本 紗知
法学研究科・准教授

【研究】

- ・行政法のテキストを分担執筆した。
- ・行政救済法の主要論点である処分性に関する論文を執筆し、専門誌に寄稿した。
- ・令和7年度中の公表を目指し、気候変動対策によって影響を受ける自然保護法の展開について検討する論文の執筆に取り組んでいる。当該テーマについては、法学研究科のランチ・ミーティングにおいて報告を行った。
- ・同じく令和7年度中の公表を目指し、日本の脱炭素政策について検討する論文の執筆に取り組んでいる。

【教育】

- 法学部において「行政法3」、「演習1a・1b・2a・2b」を、法学研究科において「総合演習(環境法)」、「公法の基礎」(全15回のうち1回分)をそれぞれ担当した。
- 「行政法3」では、知識の確実な定着を目指して複数回の確認テストを実施するなど、授業運営を工夫した。
- 「総合演習(環境法)」では、ドイツ環境法をテーマとする邦語文献の検討を行い、日独比較法研究において必要となる基礎的・汎用的能力の育成に努めた。

【管理運営】

- 国際交流室室員および大学院教務委員会委員を務めた。

【社会貢献】

- ・官民競争入札等監理委員会(総務省)の専門委員を務め、入札監理小委員会および地方公共サービス小委員会での議論に参加した。
- ・横浜市情報公開・個人情報保護審査会委員、武蔵野市情報公開・個人情報保護審議会委員等、複数の自治体の審議会等委員を務めている。
- ・都市住宅学会学術委員を務めている。
- ・環境法政策学会第28回学術大会においてシンポジウムの司会を務めた。